

公立高校入試情報 茨城県

【理科】

令和3年度茨城県入試の全体傾向

○大問6問からなり、大問1は小問集合、大問2は領域を複合した中間集合。
あとは、物理・化学・生物・地学の各領域から1問ずつ出題されている。

○ほぼすべての範囲にわたってまんべんなく出題されており、全学年内容の復習が必要である。

○用語、短文記述、計算問題など記号以外の解答形式が多めなので注意が必要で

■ 実験・観察から考察する問題の出題

・基本的な実験・観察問題が多いが、科学的な思考力も求められている。実験観察の目的や方法・結果をおさえ、さらにそこから考察する力を身につけておく必要がある。

■ 短文記述問題の出題

・短文記述問題が比較的多く出題されている。いろいろなパターンの記述問題に慣れておく必要がある。

★茨城県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	1年内容	単元名／項目				
		植物のなかま	●	▲	▲	
		動物のなかま		●		
		物質の区別, 気体の性質	▲			●
		水溶液の性質		▲	▲	
		物質の状態変化			▲	▲
		光の性質	●			
		音の性質／力のはたらき		▲		▲
		火山と地震	▲		●	●
	地層と過去のようす		●		▲	
	2年内容	物質の分解, 原子・分子	▲	▲		●
		物質の化学変化			▲	
		化学変化と物質の質量		▲		
		生物と細胞／光合成と呼吸			▲	
		根・茎・葉のつくりとはたらき／行動のしくみ	▲			●
		消化と吸収	▲			▲
		呼吸・血液の循環・排出のしくみ				
		気象観測と空気中の水蒸気	●		▲	▲
		天気の変化		▲		
3年内容	電流の性質	▲	▲	▲	▲	
	電流のはたらき	▲		●	▲	
	水溶液とイオン, 電池とイオン		▲	●		
	酸・アルカリとイオン	●	●			
	生物の成長とふえ方	▲	●	●	▲	
	力と運動	▲	▲		●	
	仕事とエネルギー		●	▲		
	いろいろなエネルギー	▲				
	天体の動きと地球の自転・公転			▲	▲	
出題形式別の傾向	太陽系と惑星	▲	▲			
	自然界のつり合い	▲	▲	▲		
	科学技術と人間/自然と人間			▲		
	大問数	6	6	6	6	
	小問数	36	36	35	34	
	記号解答	15	18	15	15	
短文記述	2	4	5	7		
計算問題	4	3	5	4		
図・グラフ, モデル	1	1	0	3		

●…大問の主テーマとしてとり上げている単元。

▲…大問に1～2問程度出題されている単元。